

# 受賞

# おめでとうございます

全国草地畜産コンクール  
農林水産省生産局長賞

竹信博巳さん

(拓海町)

自給飼料の効率的生産・利用と環境に調和した持続的生産・経営が優れていると認められ、六月二十四日に表彰されました。

竹信さんは、笠岡湾干拓地で乳用牛約三百頭を飼育する專業酪農家で、飼料畑を効率的に利用して飼料自給率を高め、環境に優しい酪農を実践されています。

労力は、親子二世代四人のほか七人を雇用して、月休六日制の導入や牛舎周辺への花や芝生の植栽により、人と牛に優しい環境づくりを心がけています。

牧草栽培では、家畜の糞尿を大型機械により完熟堆肥に



し、肥料として有効に利用されているほか、飼料用トウモロコシを干拓地で初めて導入し、現在は二期作栽培に挑戦されています。また、堆肥の利用と良質飼料の増産を目的に、仲間五人で百haを超える飼料用トウモロコシの共同栽培を計画されています。

竹信さんは、「今回の受賞は、妻と息子夫婦、そして七人の従業員ののおかげで、感謝しています。」と話されていました。

## かさおかの仲間たち

Little Heart  
(リトルハート)

皆さんは、子どもの発育のことで悩んだりしていませんか。

今回は、そんな悩みをみんなでも考え、そして子どもたちにも楽しい休日を提供しようというグループを紹介します。

「リトルハート」は、発達につまずきをもつ子どもたちとその家族が、有意義な休日をお過ごしできるようにと結成されたグループです。もともとは笠岡学園へ通う子どもをもつ親同士が、休日にみんなで遊びに出かけていたのがきっかけとか。

活動は月に一回程度。家族の絆や参加者の親睦を深めるために、親子遊びやキャンプ、ピクニックなどのレクリエーション活動のほか、日頃の悩

みを解消するための座談会や勉強会も行っています。

七月十五日には、ファミリーサポートセンターの丸山和子先生をお招きして、ママの勉強会を開催しました。

参加したお母さんたちは、それぞれの子育ての悩みを打ち明け、丸山先生からは、ストレスはちゃんと解消すること、子どもたちの感性を育てることなど、アドバイスが送られていました。その後も、終始、楽しい雰囲気の中、みんな子育てについて意見交換をしていました。



代表の日田有紀さんは、「子育ての悩みをお持ちの人、一人で悩んでいないで、みんなで楽しくストレスを発散しませんか。お父さんの参加も大歓迎ですよ。また、興味のある人もぜひ参加してください。」と話していました。



「人もぜひ参加してください。」と話していました。

リトルハートからのお知らせ  
ママのためのコンサート  
テーマ  
「母々かけがえのない人々」  
とき：9月15日(水)10時～12時  
ところ

市民会館多目的ルーム  
入場料：1000円

※託児あります(別途300円が必要)。希望される人は、8月31日(火)までにご連絡ください。

このグループに参加された人・興味を持たれた人は  
市民活動支援センター

☎ 4682まで